



RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「Stand By Me」 赤沼奏空（愛知県）

碓氷峠 廃線跡の
長く真つ暗なトンネルの中
私たちは汗だくになりながら
ひたすら歩き続けた

単調につづく枕木に
歩幅を合わせながら
ズンズン歩いていくうち
昨日まで頭の中でぐるぐるしていた
悩みや不満が なぜかどうとも
ちっぽけなものに思えてきた

やがて見えてきたトンネルの出口で
光がまぶしい緑の木々を背景に
私たちは二人 写真を撮った

とつても疲れたけど
一生の宝物の思い出ができた
Stand By Me
この夏を決して忘れない

旧信越本線 横川・軽井沢

2024 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 海の日	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10